令和３年度森林環境譲与税に関する決算

(1)団体コード	(2)都道府県名	(3)市町村名	(4)事業区分	(5)事業名	(6)事業総額（千円）				(7)事業内容	(8)針広混交林化、広葉樹林化に関係する事業	(9)実績																				(10)税導入の効果
											森林整備関係									人材育成・担い手確保対策					普及啓発（イベント等）			公共施設等の木材利用					
					(A)＋(B)	(A)うち森林環境譲与税（千円）	(B)うち他の財源（千円）	(C)「(A)うち森林環境譲与税」のうち、令和４年度への繰越（千円）			森林所有者への意向確認		間伐等実施面積			路網整備			（ケ）その他	（コ）事業体等への助成		（サ）研修、講習、求人イベント等		（シ）その他	（ス）研修や普及啓発イベント等		（セ）その他	（ソ）公共施設等の木材利用			（タ）その他	（チ）その他	
											（ア）森林経営管理法に基づく経営管理意向調査実施面積(ha)	（イ）アンケート等による意向確認実施面積(ha)	（ウ）間伐(ha)	（エ）除伐(ha)	（オ）その他（作業種、実績値を記載）	（カ）林道・林業専用道の開設延長(m)	（キ）森林作業道の開設延長(m)	（ク）その他（作業種、実績値を記載）		事業体数	支援対象者数（人）	回数（回）	参加者数（人）		回数（回）	参加者・体験者数（人）		施設数	木材使用量(m3)	うち国産材(m3)			
014648	北海道	和寒町	⑯ その他（木材・普及啓発関係）	認証材活用ﾃｰﾌﾞﾙ作成	328	328			認証材を活用したﾃｰﾌﾞﾙを作成し、庁舎に設置することにより認証材の普及・啓発を図った。																	ﾃｰﾌﾞﾙ2台							【ワンフレーズ】 税活用により、 認証材を活用したテーブルを作成し、庁舎ロビーに設置することにより、地域住民が直接認証材に触れることにより、認証材の普及・啓発に繋がった。 町で保有しているドローンを森林整備に活用するため、オルソ画像を生成するための専用端末１台を導入し、森林整備の効率化を図った。 民有林の適切な整備を推進するため、除間伐、造林地の根踏み、鼠鼠刺散布への助成を行うことにより森林の適正な管理が促進され、森林の有する公益的機能の発揮につながった。 今度の森づくりを担う人材育成支援を目的とした北海道林業・木材産業人材育成支援協議会への拠出を行い、林業の人材育成・担い手確保対策につなげた。 景勝地に繋がる森林に親しむための保健涵養を目的とした林道整備に係る調査設計を実施した。 【詳細】 本町の私有林等では、森林経営計画を作成し、所有者自らが整備を進めている森林は５割を占め、計画的な森林の整備が進められている。このことから、森林環境譲与税を活用して森林整備を一層推進する。
014648	北海道	和寒町	⑤ 森林保護対策	PC導入	291	212	79		ﾄﾞﾛｰﾝを活用した測量ｼｽﾃﾑ用PC導入1台										PC導入1台													
014648	北海道	和寒町	⑫ その他（人材育成等）	北海道林業・木材産業人材育成支援協議会負担金	30	30			今度の森づくりを担う人材育成を目的とした北海道林業・木材産業人材育成支援協議会に対する負担金を拠出し、協議会が実施する就学活動への委託を行った。															1校 R3 入学者40名 R4 入学者40名									
014648	北海道	和寒町	③ 私有林整備	森林環境整備事業補助	1,430	1,430			和寒町森林環境整備事業補助要綱に基づき、整右臨の適切な森林整備を推進するため、私有林整備（徐間伐等）への助成を行った。 徐間伐:自己負担の1/2(10,000円/ha上限) 根踏み:自己負担の1/2(5,000円/ha上限) 殺鼠剤:自己負担の1/2(5,000円/ha上限)				100.66		根踏み 21.97ha 殺鼠剤 62.98ha																		
014648	北海道	和寒町	⑤ 森林保護対策	測量設計業務	4,675	4,000	675		森林に親しみながら景勝地である夫婦岩に繋がる保健涵養を目的とした林道に係る調査測量を実施した。										測量設計 L=910m													